

介護福祉士等修学資金
離職介護人材再就職準備金貸付申請書兼利用計画書

社会福祉法人新潟県社会福祉協議会長 様

申請者（自署） 郵便番号
住 所
電話番号
ふりがな
氏 名
生年月日 年 月 日

介護福祉士等修学資金（離職介護人材再就職準備金）の貸付けを受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

また、個人情報の取扱いに関する事項（裏面記載）について同意します。

保有資格	() 介護福祉士 () 介護職員基礎研修 () 訪問介護員（ホームヘルパー）１級 () 訪問介護員（ホームヘルパー）２級	() 介護福祉士実務者研修 () 介護職員初任者研修
※ 該当するものに （○）をつける		
介護職としての 実務経験	年 ヶ月	
直近の離職年月日 (介護職として)	年 月 日	
新潟県福祉人材センター 登録・届出年月日	年 月 日	
再就職（内定）先	施設・事業所名	
	所 在 地	〒 住所：
	施設等の種別	
	職 種	
	勤務開始年月日	年 月 日 （予定）

借入希望金額 (万円単位)	計 ①+②+③+④+⑤+⑥	万円 (20万円以内)
利 用 計 画 (借入の目的)	① 子どもの預け先を探す際の活動費	万円
	② 介護に係わる軽微な情報収集や学び直しのための講習会参加経費、 国家試験の受験手数料又は参考図書等の購入費	万円
	③ 介護職員等として働く際に必要な靴や利用者の居宅を訪問する際 に必要な道具又は当該道具を入れる鞆等の被服費	万円
	④ 敷金、礼金又は転居費など転居を伴う場合に必要となる費用	万円
	⑤ 通勤用の自転車又はバイクの購入費	万円
	⑥ その他 ()	万円
貸付金の返還方法	1 月賦 2 半年賦	

○連帯保証人（本人が自署のこと）

申請者が介護福祉士等修学資金（離職介護人材再就職準備金）の貸付を受けたときは、当該貸付を受けた修学資金の返還について、連帯保証人として申請者と連帯して債務を負担します。

また、個人情報の取扱いに関する事項（下記）について同意します。

【連帯保証人】 申請者と別生計を営む者（申請者が未成年者の場合は法定代理人）

ふりがな 氏 名（年齢）			
申請者との続柄		直近の月収（税込）	円
住所・電話番号	〒 電話番号 / 携帯番号		
職業及び勤務先	【職 業】①会社員 ②自営業（ ）③その他（ ） 【勤務先】 電話番号		

個人情報の取扱いに関する事項

社会福祉法人新潟県社会福祉協議会（以下「本会」という。）が実施する「介護福祉士等修学資金貸付事業」（以下「本事業」という。）における個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」に基づいて、本会「個人情報保護規程」により運用します。

記

- 1 本事業の円滑な実施を図るため、取得した個人情報は貸付・返還の状況について正確に把握することを目的として適正に利用します。
- 2 本事業において個人情報を利用する場合は、利用目的の範囲内において本会の本事業担当者が利用することを原則とします。
ただし、本事業の目的を達成するために必要な範囲において、養成施設、就労先、社会福祉協議会、新潟県及び市区町村行政機関、各金融機関、その他関係機関等の第三者に対して個人情報を提供し、第三者から個人情報を取得し、また、第三者と個人情報を共有することがあります。
- 3 本事業を通じて取得した個人情報については、本人の同意なく、本事業の目的以外に利用すること、及び上記2による場合を除き、第三者への提供は行いません。
ただし、以下の場合に限り、あらかじめ同意を得ることなく、本事業目的以外の利用、第三者への提供を行うことがあります。
 - ・弁護士法に基づいた弁護士による照会に回答する場合など法令に基づく場合
 - ・火災・災害など緊急時で、人の生命・身体、財産の保護のために必要がある場合
 - ・税務署からの照会、警察・検察からの捜査協力依頼による場合
- 4 本事業利用に関わる個人情報については、書面及び情報システムにつながったコンピュータに入力し、個人データとして本事業担当者の管理の下に厳正に保管・利用します。

【添付書類】

申 請 者	☐ 「実務経験証明書」（第 1-②号様式） ☐ 「雇用（内定）に関する証明書」（第 1-③号様式） ☐ 資格証明書等の写し ☐ 住民票（申請日から3カ月以内でマイナンバー記載なしのもの） ☐ 新潟県福祉人材センター求職登録カード又は求職届出カードの写し
連帯保証人	☐ 収入を証明する書類（前年度の源泉徴収票の写し、確定申告書（控）の写し又は市町村の所得証明書等）